

令和6年度事業計画

令和6年度は、一般財団法人観光まちづくり佐伯が新たな一步を踏み出す年であり、母体となる株式会社まちづくり佐伯と一般社団法人佐伯市観光協会がこれまで培ってきた信頼とブランドをしっかりと継承し、良いものはより良く発展させ、改善すべきものは前例に縛られずに改善することを基本に事業を進めます。

まずは、佐伯市のツーリズム戦略並びに市街地グランドデザインに関連する各種受託事業を確実に実施しながら自主事業を育み育てることにより運営基盤を固め、併せて地域の観光事業者や商工事業者、農林水産事業者等の民間事業者との連携によるまちづくり推進体制、観光誘客推進体制の構築を目指します。

加えて、中期経営戦略の策定に早々に取組み、今年度中の国の観光地域づくり法人の登録に向けた作業を開始します。また、新たな収益源の確保に関する調査研究を行います。

今年度のスローガンは「成功を信じてやってみる」とし、新たな世界に向かって、失敗を恐れず、変化を恐れず、過去にとらわれず、未来に向かってチャレンジします。

○令和6年度実施事業

1. さいき本舗城下堂事業

佐伯産品、オーガニック商品を中心にギフト商品やふるさと納税返礼品を企画し販売します。市内だけでなく、市外や県外に販路を拡げることを目指し、ECサイトによる取引拡大を進めます。

2. さいきレトリップ事業

大正ロマン袴着付体験を国内向けだけではなくインバウンド商品としてもPRし、収益事業として発展させる取り組みを進めます。

3. お土産物開発販売事業

各種グッズの企画開発を進め、観光案内所や観光交流館、さらにふるさと納税等による販売を行い、収益増を目指します。

4. レンタサイクル事業

観光案内所及び観光交流館に設置しているレンタサイクルの利用促進を進めます。

5. JR九州観光列車おもてなし事業

「36ぷらす3」の重岡駅停車時、「ななつ星」の佐伯駅停車時のマルシェ開催により物販販売を行い、さいき本舗城下堂事業等との相乗効果を目指します。

6. 浦100ツーリズムによる地域再生事業（新規）

NEXCO西日本との連携による新たな視点による観光エリアの創出を宇目地域において実証的に行い、将来的には市域全体での展開を目指します（一般財団法人国土計画協会支援事業）。

7. 受託事業

（1）駅前駐車場公金収入及び観光案内所業務

市営駅前駐車場と観光案内所の管理運営業務の受託。

（2）観光交流館観光案内業務

佐伯市観光交流館来訪者への案内業務の受託。

（3）大手前情報発信館管理業務

佐伯市の各種情報の発信やPRを行うことを目的とする佐伯市大手前情報発信館の施設管理業務の受託（佐伯市は今後指定管理者の募集を行う予定）。

（4）国内誘客推進事業

食、自然、体験、歴史文化等幅広い素材を活かし、企画ツアー商品の造成や公共交通事業者との連携事業、広域連携による誘客事業、食のフェア事業等を展開し、国内誘客の推進を図ります。インバウンド誘客を見据えた事業も推進します。

（5）観光情報発信事業

観光ナビ（佐伯市観光ホームページ）の運営管理やSNSによる情報発信、各種観光パンフレットの管理、ポスターやグッズ等のデザインを行い、広く観光宣伝を行います。

（6）JRディステーションキャンペーン（JRDC）に向けた誘客事業

令和6年4月から6月にかけて展開される福岡大分共同開催のJRDCに向けた誘客事業を実施します。5月18日に実施予定の「佐伯港町バル」事業を中心にJR九州等と連携した誘客活動を行うとともに、アフターJRDCのに向けた誘客の取組みについても検討します。

（7）自転車活用推進事業

縦横高さとも広く変化に富んだエリアを有し、温暖な気候に恵まれた佐伯市の特性を生かしたサイクルツーリズム推進に資する事業を展開し、国内外のサイクリストの誘客を図ります。

（8）クルーズ船受入事業

佐伯港に寄港するクルーズ客船をおもてなしの心で迎える受入事業を行います。9月28日（土）に「飛鳥II」が初寄港する予定です。

(9) 市街地人と仕事創造事業

市街地における起業創業の支援や佐伯産品の開発及び販売、事業者の魅力発信、市民団体の交流促進等を包括的に実施することで、市街地グランドデザインの実現を目指します。

(10) チャレンジショップ事業

中心市街地の空き店舗を活用し、低廉な家賃で開業できる店舗を一定期間提供し、新規創業希望者を育成します。

(11) 地域産業教育促進事業

市内の生徒や児童の企業訪問等に関して、学校と企業間のコーディネートを行い、地域企業の理解を進めます。中学生、高校生を対象とする講習会やセミナーを開催し、今後社会で求められるコミュニケーション能力等を高めます。

(12) 食のまちづくり推進事業

食のワークショップ等の実施を通して、オーガニックシティの実現に向けた取組を行い、食のまちづくりの推進を図ります。

令和6年度収支予算書

【収入】

(単位：千円)

科 目	予算額	内 訳
基本財産運用益	1	基本財産受取利息 1
事業収益	14,810	さいき本舗城下堂事業 10,000 さいきレトリップ事業 330 お土産物開発販売事業 2,400 レンタサイクル事業 330 J R九州観光列車おもてなし事業 1,750
受取補助金等	137,549	佐伯市委託金 123,659 大分県補助金 11,340 国土計画協会補助金 2,550
雑収益	101	自動販売機手数料ほか 100 預金利息 1
収入計	152,461	

【支出】

科 目	予算額	内 訳
事業費	126,991	
給料手当	38,000	さいき本舗城下堂事業 8,000
賃金	8,000	さいきレトリップ事業 264
福利厚生費	7,900	お土産物開発販売事業 1,920
会議費	250	レンタサイクル事業 264
旅費交通費	5,500	J R九州観光列車おもてなし事業 1,400
通信運搬費	1,700	浦100ツーリズムによる地域再生事業 2,550
減価償却費	2,800	駅前駐車場公金収入及び観光案内所業務 4,375
消耗品費	8,111	観光交流館観光案内業務 2,980
修繕費	120	大手前情報発信館管理業務 1,061
印刷製本費	5,000	国内誘客推進事業 40,400
賃借料	5,700	観光情報発信事業 15,670
保険料	400	J R D Cに向けた誘客事業 2,500
交際費	1,300	自転車活用推進事業 8,574
諸謝金	900	クルーズ船受入事業 910
広告宣伝費	9,000	市街地人と仕事創造事業 20,803
支払手数料	4,500	チャレンジショップ事業 2,224

委託費	27,810	地域産業教育促進事業	8,611
		食のまちづくり推進事業	4,485
		小計	126,991
管理費	25,470		
評議員等報酬	800		
給料手当	11,300		
福利厚生費	1,900		
会議費	100		
旅費交通費	500		
通信運搬費	1,150		
減価償却費	300		
消耗品費	1,400		
修繕費	250		
印刷製本費	500		
賃借料	2,600		
保険料	490		
交際費	300		
諸会費	1,500		
委託費	1,900		
雑費	480		
支出計	152,461		